

# 教科指導法(算数)

科目ナンバリング ESS-306  
選択 2単位

山崎 美穂

## 1. 授業の概要(ねらい)

小学校算数科の目標について理解し、「数と計算」、「図形」、「測定／変化と関係」、「データの活用」の各領域の内容について、数学的立場および教育的立場から考察し、その指導のあり方を考え、活用・実践する。算数科の各領域の内容については、研究課題の解決を通じて考究する。それぞれの研究課題については、学生による報告やそれに関する討議、数学的問題解決を通して理解を深める。

## 2. 授業の到達目標

算数科における教育目標および育成をめざす資質・能力について、背景となる学問領域と関連させて理解しており、具体的な授業場面を想定した授業設計ができる。

## 3. 成績評価の方法および基準

授業における受講者の報告(60%)と授業の内容に関する課題レポート(40%)に基づいて、総合的に評価する。

## 4. 教科書・参考文献

教科書

文部科学省 小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 算数編

日本文教出版

参考文献

算数科教育学研究会 新編 算数科教育研究 改訂版 東洋館出版社

## 5. 準備学修の内容

授業で学んだことを基に、各々が算数の授業設計を試みる。

## 6. その他履修上の注意事項

受講者による報告に対して、主体的に考えることが求められる。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 学習指導要領にみる算数教育の目標
- 【第2回】 授業設計(教材研究,情報機器及び教材の活用)
- 【第3回】 低学年「数と計算」領域における授業に対する考究
- 【第4回】 中学年「数と計算」領域における授業に対する考究
- 【第5回】 高学年「数と計算」領域における授業に対する考究
- 【第6回】 低学年「図形」領域における授業に対する考究
- 【第7回】 中学年「図形」領域における授業に対する考究
- 【第8回】 高学年「図形」領域における授業に対する考究
- 【第9回】 低学年「測定」領域における授業に対する考究
- 【第10回】 中学年「測定／変化と関係」領域における授業に対する考究
- 【第11回】 高学年「変化と関係」領域における授業に対する考究
- 【第12回】 低学年「データの活用」領域における授業に対する考究
- 【第13回】 中学年「データの活用」領域における授業に対する考究
- 【第14回】 高学年「データの活用」領域における授業に対する考究
- 【第15回】 まとめと授業の総括